



バリアフリー推進レポート



～広島駅の新駅ビル2Fに路面電車が乗り入れ～

当事者目線でバリアフリー化の状況を点検！

中国運輸局では、当事者目線に立ったバリアフリー環境の課題を整理するため、当事者団体や施設設置管理者とともに、日常生活に密接に関連する旅客施設の**バリアフリー化の状況を現地にて点検**しています。

このたび、施設設置管理者の皆様にご協力いただき、8月3日に駅前大橋ルートが開業した広島駅構内で、当事者団体の皆様とともに、まち歩き点検を実施しました。

点検に際して、当事者の皆さまからいただいた御意見は、とりまとめの上、当該施設及び類似施設の改良時の参考として、施設設置管理者に共有するとともに、国土交通省が公表するバリアフリー整備ガイドラインの改訂時に活用します。



令和7年度 まち歩き点検（広島駅 構内）

《開催概要》

- 日 時 : 令和7年9月11日（木）10:00~12:00
- 場 所 : 広島駅
- 参 加 者 : 移動等円滑化評価会議 中国分科会 構成員（8団体 総勢27名）
- 主 催 : 国土交通省 中国運輸局 中国地方整備局
- 協 力 : 広島電鉄株式会社・広島市・西日本旅客鉄道株式会社
- 点検箇所 : (1) 路面電車乗り入れホーム
(2) エレベーター・案内表示板
(3) JR在来線 券売機

《点検の様子》



(1) 乗り入れホームの点検



(2) 案内表示板の点検



(2) エレベーターの点検



(3) 券売機の点検

《施設設置管理者からの整備のポイント》

〈乗入れホーム〉

電車とホームの隙間や高低差が少なく設計されている。

〈エレベーター〉

スルー型※1をとり入れることで利用者の方がエレベーター内で向きを変えることなく使用できる。

※1 スルー型…利用者が乗った時に向いた方向のまま、正面に出口の扉が開くエレベーターのこと。

〈案内表示板〉

車椅子利用者の方が見やすいよう低く設置されており、下部空間があることでより近くで見ることができる。

〈券売機〉

高齢者・車椅子利用者の手が届きやすい位置に呼び出しボタンが設置されている。

《参加者からの御意見》

好事例

〈乗入れホーム〉

- ・案内係が常時、インフォメーションして下さり、素晴らしい。
- ・列車の乗車位置がホーム上に表示されていて分かりやすい。
- ・情報提供はデジタルサイネージがあり大変分かりやすい。

〈エレベーター〉

- ・音声案内は音がわれず、小さくもない音量だった。
- ・スルー型のエレベーターは便利。

〈案内表示板〉

- ・音声案内はスピーカーが下にあるため、車椅子の方には聞き取りやすい。

〈券売機〉

- ・呼び出しボタンの裏に駅員が居るのは素晴らしい。
- ・間違えて購入した切符はすぐに払い戻しが出来るのは初めて知ることができた。

〈広島駅構内〉

- ・天井天窓は明るく開放的で素晴らしい。
- ・広電とJRの接続が大変スムーズになった。

要望・気になる点

〈乗り入れホーム〉

- ・電光掲示板が若干高いかもしれない。
- ・ホームエリアにトイレがない。

〈エレベーター〉

- ・カゴ内の映像を外にも映して欲しい。
- ・キャリーケースを使用する方が増え、車椅子だとなかなか乗れない。

〈案内表示板〉

- ・音声案内が場所上、雑多な音に紛れて立っている方には聞こえにくかった。
- ・エレベーターの場所を指す音声案内が欲しい。

〈券売機〉

- ・もう少し点字表記を増やして欲しい。
- ・障害者割引の切符を券売機で購入できるようにしてほしい。

〈広島駅構内〉

- ・バスターミナルはエレベーターから案内図が遠い。

